

「生涯学習・社会教育関係職員研修講座（下北地区研修）」

日時：平成27年5月25日（月） 会場：むつ合同庁舎

1. 講義：「生涯教育・社会教育における社会教育施設の役割と地域人材の活用について」

生涯学習・社会教育関係職員研修講座（下北地区研修）が5月25日（月）、むつ合同庁舎で実施されました。約20名の社会教育関係職員が参加し研修が行われました。午前中の講義では、青森明の星短期大学の石田一成教授より「生涯教育・社会教育における社会教育施設の役割と地域人材の活用について」というテーマで講義していただき、むつ工業高校校長時代の経験等を基に下北地域の人材活用について有意義なお話をしていただきました。受講者は真剣な表情で話を聞いていました。

石田教授の講義①



石田教授の講義②



生涯学習



学校教育
社会教育
家庭教育

※ **生涯学習**

学校教育・社会教育・家庭教育を包含する教育理念

◎ 「人間として在り方・生き方」（生きる力）を身につけさせるためには学校教育だけでは難しい！



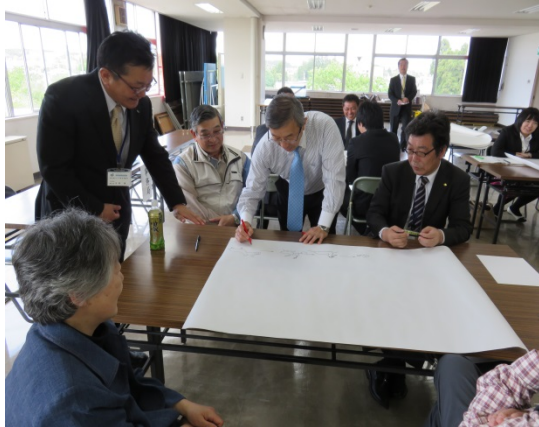
※ **今こそ社会教育が大事！！！！**

- ・学校教育だけでは子どもは育たない。
- ・社会教育なしに成熟した社会はつukれない。
- ・地域、コミュニティの連携が**人間形成**につながる。
- ・子育て支援を核とした人材育成と地域づくりが必要。
- ・**NPO**との関わりは重要。NPOは人を育てる。
- ・高齢者の生きがいがづくり、自分発見、積極的な社会参加が必要。

2. 演習

引き続き、青森明の星短期大学の石田一成教授よりグループワークでの演習が行われました。受講者の方々は時折、笑顔を見せながら和やかな雰囲気の中で行われました。演習ではグループ内のメンバーが協力し、コミュニケーションを深め、演習の最後には“むつ香”とネーミングされたヒバの消臭剤を製作しました。

【グループワークの様子】



【ヒバの消臭剤を製作中】



3. 施設見学

研修の最後は、むつ市のキッズパークを見学しました。壁や床などは柔らかい素材を使用するなど、細部にわたり安全面に対する工夫が施されていました。またクライミングウォールが設置されるなど子どもの運動機能を補助する工夫もなされていました。親子で楽しい時間を過ごせるような施設でした。

【柔らか素材の床や壁】



【施設長からのお話】



〈 講師プロフィール 〉



石田 一成 氏 (青森明の星短期大学 教授)

2010年 青森県立むつ工業高等学校 校長
 2012年 青森県総合社会教育センター 所長
 2014年 青森明の星短期大学 教授
 2015年 青森公立大学非常勤講師 (兼務)